

令和7年度第1回早池峰地域移入植物駆除に参加しました

令和7年6月6日（金）に行われた早池峰地域移入植物駆除に支署職員4名が参加しました。

早池峰地域の高山植物の保護するため、移入植物であるセイヨウタンポポとオオバコの駆除を目的に行われています。

参加者は、関係機関、団体、ボランティアの総勢33名が、河原の坊総合休憩所周辺から小田越登山口の約1kmの県道25号紫波江繋線に沿って駆除活動を行いました。

県南広域振興局保健福祉環境部職員の作業説明後に駐車場付近、県道沿いに分かれ駆除活動を開始しました。参加者から、セイヨウタンポポは年々少なくなっているという声がきこえました。

愛用の草取り鎌を持参しオオバコを中心として根を残さないように丁寧に抜きました。

9時30分から1時間30分駆除を行ない、しゃがんでの姿勢で腰に違和感がありましたが、早池峰地域の高山植物保護に一躍かうことができ、うれしく思いました。

今年度の回収量は10.7kgでした。ちなみに令和6年度は、29人参加、約8.8kg、令和5年度は、40人参加、約12kgの回収量です。



（報告：森林技術指導官 尾留川）